

# 岸野小学校だより

NO. 11 平成 29 年 2 月 22 日 岸野小学校



## 特集～スケート教室～

1月26日(木)、3年生は望月少年自然の家に行き、スケート教室を行いました。昨年は雪のためにできませんでした。今年、天候に恵まれ、また、自然の家の職員のみなさんが雪かきと水まきをしっかりと行ってくださったので、最高のコンディションで行うことができました。

スケートでまず大切なことは、紐をきつく締めて靴を履くことです。右の写真のように保護者ボランティアの方々に見守られ、時に補助をしてもらいながら、学校で練習した成果を発揮して自分で靴を履きました。



滑走を始めると、彩奈さんの日記のように初めは歩いていた人が徐々に滑れるようになってきて、転びながらもスピード感や滑る感覚を楽しめるようになってきました。そして、靴擦れの傷みにも耐えて最後までスケートを楽しむことができました。まさに「わか竹」のごとく成長した子どもたちです。

～日記から①～

・(略)・初めは歩いて、だんだん滑れてきたらすべりましました。1回目の後のころから暑くなってきたので、上のウエアをぬぎました。11回より下か上ぐらい転びました。転ぶと気持ち

ちが良くなりました。転ぶと氷の上ですべってすべっていたから楽しかったです。2回目にくつずれでいたかったです。また行ける機会あったら行きたいです。(彩奈さん)

右の写真は、小さな子を椅子に乗せて押している場面ですが、これはスケート上達にとってもよい練習です。写真を見てください。左足で氷を蹴った後、椅子を押しながら右足だけで滑っています。子どもたちは友だち同士交代して押し合うことも通してどんどん上達し、築久さん、智煌さん、陽和の日記のように嬉しさや楽しさを感じ、「また滑りたい」という意欲をもちました。

～日記から②～

・(略)・教頭先生から「(時速)12キロぐらい出てる」と言われました。うれしかったです。(築久さん)

～日記から③～

・(略)・最初はぜんぜんすべれませんでした。でも、後半でいっぱいすべれました。すごく楽しかったです。(智煌さん)



～日記から④～

・(略)・最初は歩くのもすごく大変だったけど、だんだんコツをつかめてすべれるようになりました。わたしは初めてでこんなにすべれるとは思っていませんでした。後半もスイスイすべれました。でも、何度も転びました。後半は足とかかたがいたかったからです。

すごく楽しかったから家族でスケートをやりに行きたいです。(陽和さん)



みんなで記念写真。ボランティアのみなさん、ありがとうございました。